

海外自治体幹部交流協力セミナー2019(ロンドン事務所管内)

事業概要

1 テーマ

地方自治体の地域への投資 (Future Investment)

2 海外参加者数：8名

(1) ロンドン・サザーク区

法律・議会担当課長 ドーリン・フォレスターブラウン

(2) グレーター・ロンドン・オーソリティー

住宅政策・リサーチマネージャー ジェイムズ・グリーンソン

(3) ザ・エムジェイ

編集者 ヘザー・ジェイムソン

(4) スペルソン・バラ・カウンシル

事務総長 ダニエル・ムワード

(5) ダービーシャー・カウンティ・カウンシル

コミュニケーション&カスタマー課長補佐 ジュリー・オダムス

(6) ストラウド・ディストリクト・カウンシル

事務総長 キャシー・オリリー

(7) イースト・ライディング・オブ・ヨークシャー・カウンシル

総務課長 ダレン・スティーブンス

(8) ポリシー・コネクト

デザイン&イノベーション・マネージャー ジャック・ティンデイル

3 日程 [2020年1月19日(日)~25日(土)]

日程	内容
1月19日(日) 【来日】	・オリエンテーション
1月20日(月) 【東京都】	・日本の地方自治に関する講義 [明治大学教授 木村俊介] ・介護ロボットの視察 [大和ハウス工業株式会社] ・キャップ&トレード制度に関する事業説明 [東京都総量削減課] ・CLAIR 主催歓迎夕食会
1月21日(火) 【津市】	・津市長表敬訪問 ・福祉及び環境・エネルギーに関する事業説明 [健康づくり課、地域包括ケア推進室、高齢福祉課、環境政策課] ・津市主催歓迎夕食会
1月22日(水) 【津市】	・バイオマス発電所の視察 [株式会社グリーンエナジー津] ・風力発電施設の視察 [株式会社青山高原ウインドファーム] ・廃棄物等処理施設の視察 [津市リサイクルセンター]

日程	内容
1月23日(木) 【津市】	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興拠点施設の視察〔津市ビジネスサポートセンター〕 津市観光資源の視察〔高田本山・専修寺及び一身体内町の散策〕 意見交換会 CLAIR 主催帰国前夕食会
1月24日(金) 【東京都】	<ul style="list-style-type: none"> 帰京後、自由行動
1月25日(土) 【離日】	<ul style="list-style-type: none"> 参加者帰国

4 実施内容

《東京セミナー：1月19日(日)～1月20日(月)》

(1) 日本の地方自治に関する講義(明治大学教授 木村俊介)

津市訪問前に参加者の日本の地方自治に関する理解促進を図るため、明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科の木村俊介教授による講義をCLAIR本部会議室で開催した。

木村教授から地方自治体の基本構造や役割について日本と英国を比較しながら説明していただいたことで、日本の地方自治体を取り巻く現状について理解を深めた。

参加者からは、「日本の地方自治体における分権構造や財源について知ることができ、大変有意義であった」、「地方と中央の関係についてもっと伺いたい」との意見等があった。



日本の地方自治について講義を行う木村教授

(2) 介護ロボットの視察(大和ハウス工業株式会社)

大和ハウス工業株式会社は、介護職員の腰痛予防や排泄介護の負担軽減、高齢者の見守り機器など、福祉分野を中心としたロボット機器を取り扱っているため訪問した。

企業担当者から日本における高齢化の現状について説明をしていただくとともに、介護ロボットの利用体験を通して、介護者や被介護者の双方に配慮した機器について理解を深めた。

参加者からは、「被介護者の視点も含めて高齢化について深めることができた」、「英国では見たことがない機器が扱われていたので大変参考となった」との意見等があった。



介護ベッドを利用体験する参加者

(3) キャップ&トレード制度に関する事業説明（東京都総量削減課）

東京都は温室効果ガス排出量等の削減目標を定めており、キャップ&トレード制度を中心として全国の地方自治体でも先進的に取り組んでいるため訪問した。

都担当者から企業の実態に応じた制度設計や削減義務のインセンティブについて説明していただいたことで、環境と経済成長に配慮した解決方法について理解を深めた。

参加者からは、「日本の首都における環境政策を担当者から直接伺うことができてよかった」、「事業の費用対効果を知ることができてよかった」との意見等があった。



東京都総量削減課からの説明を受ける参加者

(4) CLAIR 主催歓迎夕食会

CLAIR が主催する歓迎夕食会をグランドアーク半蔵門で開催した。

参加者の出身自治体やセミナーテーマについて忌憚のない意見交換や記念品の交換を行うなど、親睦を深めた。

《地方交流事業：1月21日（日）～1月23日（木）》

(1) 津市長表敬訪問

津市の視察受入れについて謝意を伝えるため、前葉市長へ表敬訪問に伺った。

前葉市長による参加者への温かな歓迎のお言葉や津市の成り立ち等についての説明のあと、記念品の交換を行い、両国の自治体にとって有意義なセミナーとなるように意見交換を行った。



前葉市長と参加者との記念写真

(2) 福祉に関する事業説明（健康づくり課、地域包括ケア推進室、高齢福祉課）

健康づくり課からは、高齢者のフレイル予防のため「巡回栄養相談（栄養パトロール）」に関する事業説明、地域包括ケア推進室からは「地域包括ケアシステムの構築に向けた介護予防への取組」に関する事業説明、高齢福祉課からは「マイナンバーカードを活用した高齢者の外出支援」に関する事業説明をしていただいた。

参加者からは、「栄養に着目した観点は非常に興味深かった」、「地域包括ケアシステムの財源についてさらに詳しく知りたい」との意見等があった。



健康づくり課からの説明を受ける参加者

(2) 環境・エネルギーに関する事業説明（環境政策課）

環境政策課からは再生可能エネルギーの普及・促進に関してエネルギー利用設備設置に関する補助金や市内における再生可能エネルギーの普及状況について説明いただいた。

参加者からは、「エネルギー政策に関する財源について詳細を知りたい」、「制度設計や開発に関する承認プロセスについて知りたい」との意見等があった。



環境政策課からの説明を受ける参加者

(3) 津市主催歓迎夕食会

津市が主催する歓迎夕食会が市内飲食店で開催された。

同日実施された事業説明に関する事項を中心として、幅広く質問が出る一方で、津市職員とも和やかに歓談するなど、親睦を深めた。

(4) バイオマス発電施設の視察（株式会社グリーンエナジー津）

グリーンエナジー津からは、循環流動層（CFB）ボイラにPKSや木質チップなどの燃料を用いてバイオマス発電を行っている仕組みについて説明いただいたほか、発電所内も案内いただいた。

参加者からは、「燃料源である木質チップをどのように調達しているのか」、「バイオマス発電の排煙口から出る煙は住民に影響はないのか」との意見等があった。



バイオマス発電について説明を受ける参加者

(5) 風力発電施設の視察（株式会社青山高原ウィンドファーム）

青山高原ウィンドファームからは、風力発電施設の建設方法や市内に電気を安定的に供給するため、津市と連携して発電に取り組んでいる状況について説明いただいたほか、風力発電所の全景が見える場所も案内いただいた。

参加者からは、「周囲の野生動物に配慮した開発プロセスがよかった」、「風を受けて回るブレードが珍しく、津市特有の立地を踏まえて建設されているのが印象的だった」との意見等があった。



風力発電について説明を受ける参加者

(6) 廃棄物等処理施設の視察（津市リサイクルセンター）

津市リサイクルセンターからは、市内の廃棄物等の受入状況や再資源化のプロセスについて説明いただいたほか、同センター内も案内いただいた。

参加者からは、「想像以上に清潔に管理されており驚いた」、「リサイクルについて市民の意識が徹底されていると感じた」との意見等があった。



ゴミ処理の状況について説明を受ける参加者

(7) 産業振興拠点施設の見学（津市ビジネスサポートセンター）

津市ビジネスサポートセンターからは、フランス・オヨナ市との経済交流のほか、市内中小企業へのコーディネーターによる相談対応や補助金について説明いただいた。

また、市内の中小企業として大豆加工食品を生産している横山食品株式会社を訪問し、人にやさしい食品づくりや今後の展望等について説明していただいた。

参加者からは、「ビジネスサポートセンターの設置はよい考えだ」、「中小企業の経営者を視察するための行程を引き続き入れてほしい」との意見等があった。



横山食品の事業内容について説明を受ける参加者

(8) 津市観光資源の視察（高田本山・専修寺及びびー身田寺内町の散策）

津市英語研修チーム及び津市観光協会の方々に津市の観光資源である高田本山・専修寺について説明いただくとともに、その周辺も案内いただいた。

参加者からは、「素晴らしいお寺であり、英語研修チームが事前にクイズ形式で知識を深めてくれたおかげで、非常に理解しやすかった」、「散策中に小学生が声をかけてくれる雰囲気にとっても親しみを感じた」との意見等があった。



英語研修チームと一緒に境内を回る参加者

(9) 意見交換会（津市役所庁議室）

地方交流事業の総括のため、事業所管の津市幹部に参加いただき、参加者の視察結果について意見交換を行った。

参加者からは、「津市特有の立地を生かした発電によって市内全体への電力供給に努めている点は非常に参考になった」「介護予防の取組全体を真似ることはできないが、創意工夫を重ねている点が印象的だった」、「才能ある若者に留まってもらおう取組については共感できた」との意見等があった。



津市幹部と意見交換を行う参加者

(10) CLAIR 主催帰国前夕食会

CLAIR が主催する帰国前食会を市内の飲食店で開催した。

津市滞在の最終日ということもあり、視察に関する事以外にもお互いの文化等について交流するなど、和やかな雰囲気のもとで地方交流事業が締めくくられた。